

地域におけるMSMの HIV感染・薬物使用予防策と 支援策の研究 (21HB1004)

令和3年度 総括・分担研究報告書

令和4(2022)年3月31日

研究代表者 樽井 正義

もくじ

令和3年度 総括研究報告書	1
研究代表者：樽井 正義	
(1)MSMを対象としたメンタルヘルスと性行動に関するWEB調査	9
研究分担者：生島 嗣	
(2)ゲイコミュニティにおける性行動および 予防啓発に関する動向の把握と効果評価	15
研究分担者：塩野 徳史	
(3)MSMを対象とした健康のための コミュニケーション支援ツールの開発と評価	53
研究分担者：野坂 祐子	
(4)薬物使用の問題を抱える HIV 陽性者への支援のための 精神保健福祉センターとのネットワークモデルの検討	59
研究分担者：大木 幸子	
(5)HIV陽性者と薬物使用者への支援策と感染・薬物使用予防策の検討	67
研究分担者：樽井 正義	
研究成果の刊行に関する一覧表	73